

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	BX803／政治学 (Politics)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	現代政治を読む		
担当者名 (Instructor)	新谷 卓(ARAYA TAKASHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ECX2010	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	経済学部教職登録者のみ履修可		

授業の目標(Course Objectives)

政治学の基礎となる用語や考え方を学んだ上で、現在、世界で起きている政治の問題や出来事を歴史的な視点から考察します。それらの問題を論理的に整理することによって、状況を認識する力、判断する力を養うことを目標とします。

To learn the terminology and concepts that are fundamental to politics and then to consider the political problems and incidents occurring in the world from a historical perspective. The objective is to recognize and make determinations about the current situation by logically organizing these problems.

授業の内容(Course Contents)

三つの段階から構成されています。

1. 「民主主義」「自由主義」「権力」「国家」といった政治学の基礎となる概念について学びます。
2. 上記の知識を踏まえて、現在、世界で問題となっている「テロリズム」「ポピュリズム」「難民・移民」「ブレグジット」「右翼政党の台頭」「感染症」、そしてそれらと密接に関係する「グローバリゼーション」や「新しいテクノロジー」と政治の関係について考えていきます。
3. 本年度は、最後に今日大きく揺らいでいるとされる「リベラル・デモクラシー」について検討します。

不安定で不確実な時代に生きる私たちが歴史的にどのような位置に立っているのか、どのような方向に向かっているのか、という問いを大きな枠組みの中で考えていきます。

This course consists of three stages.

1. Learn the concepts of democracy, liberalism, authority, and state that form the foundation of politics.
2. Based on the above knowledge, students will consider current problems occurring in the world, such as terrorism, populism, refugees and immigrants, Brexit, the rise of right wing parties, and infectious diseases, and the political relationship to globalization and new technologies that are closely related to them.
3. In the last class of this academic year, we will consider liberal democracy which is regarded as shaking a lot now.

Students will consider these things within the broad framework of where we who live in these unstable and uncertain times are positioned historically and in which direction we are heading.

授業計画(Course Schedule)

1. ポスト真実と政治：フェイクニュース、オルタナティブファクト、エコーチェンバー
2. 新しいテクノロジーと民主主義：人工知能(AI)・SNS・ビックデータと政治の関係
3. 民主主義とは何か(Ⅰ)：古代のデモクラシー
4. 民主主義とは何か(Ⅱ)：近代のデモクラシー
5. 権力とは何か(Ⅰ)：権力の源泉、エリートと権力、権力の正統性
6. 権力とは何か(Ⅱ)：フーコーの黙示的権力
7. 政治思想の系譜：保守主義、自由主義、社会主義
8. 国家とは何か：中世多元的世界、主権国家、国民国家、ナショナリズム、国家の諸理論
9. ファシズムの経験と現代(Ⅰ)：ファシズム登場の歴史的背景、ユダヤ人問題
10. ファシズムの経験と現代(Ⅱ)：ヒトラーはいかにして政権を獲得したのか、大統領緊急令
11. グローバリゼーションと民主主義：グローバルリスク、再国民化、グローバル・ガバナンス
12. グローバリゼーションと欧米：移民・難民、テロリズム、右翼の台頭、トランプ大統領の誕生
13. 権威主義とリベラル・デモクラシーの危機：中国・ロシアの現状、リベラリズムとデモクラシー
14. 感染症と政治：グローバリゼーションとパンデミック、感染症の歴史、各国の対応、緊急事態宣言

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業に関係する図書、雑誌・新聞などの記事を読む。授業のテーマに即したドキュメンタリー番組等があれば視聴しておく。前もって問題に対するおおよその流れを知り、関心を高めておくことが望ましい。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/リアクションペーパー(40%)

テキスト(Textbooks)

特に指定しません。毎回資料を配布します。

参考文献(Readings)

1. 宇野重規、2020年、『民主主義とは何か』、講談社 (ISBN:978-4-06-521295-0)
 2. 田村哲樹・松元雅和・乙部延剛・山崎望著、2017年、『ここから始める政治理論』、有斐閣 (ISBN:978-4-641-15042-3)
 3. 宗像優編、2016年、『環境政治の展開』、志學社 (ISBN:978-4-904180-59-4)
 4. 新谷卓・中島浩貴・鈴木健雄編著、2021年、『歴史のなかのラディカリズム』、彩流社 (ISBN:978-4-7791-2757-1)
- 上記以外の参考文献は授業にて毎回提示します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

- ・ 授業は、パワーポイントを使用した講義形式です。
- ・ 授業で使う資料は、「立教時間」に前もって掲載します。
- ・ リアクションペーパーは、「立教時間」から提出
- ・ リアクションペーパーについては、「立教時間」にて毎回フィードバックを行います。

注意事項(Notice)